

# DAAS デジタル卒業設計大賞 2014

## 募集要項

2014年12月18日(木)

建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム (DAAS)

デジタル卒業設計大賞 2014 実行委員会

建築・空間デジタルアーカイブスコンソーシアム (DAAS)<sup>1</sup>は、これからの建築界で活躍が期待される若い学生・建築家・デザイナーの卒業制作作品を対象とした「デジタル卒業設計大賞 2014」を開催いたします。

本大賞は、デジタル化した建築資料の積極的な公開と活用によって建築文化の浸透と発展を目指す DAAS の活動の一環として開催されます。「自由な発想とデジタル技術を駆使して、自身の卒業設計を表現すること」を目的とし、建築作品としてだけではなくインターネットを通じたデジタルツールによる作品表現という点も合わせて評価を行う特徴的な表彰イベントです。

第1回目は、隈研吾先生、第2回目は六角鬼丈先生、第3回目は難波和彦先生、第4回は古谷誠章先生をそれぞれ選考委員としてお招きし、作品の講評を頂きました。

第4回の「DAAS デジタル卒業設計大賞 2010」(2011年3月に懇親会を開催)以来、本イベントを休止しておりましたが、本年改めて再開することとなりました。

選考委員には芦原太郎先生をお招きする予定です。

デジタルツールの特性を生かした、意欲と創造性にあふれる魅力的な作品をお待ちしています。奮ってご応募ください。

### 募集作品

作品は以下の要件を満たしているものを対象とします

- 2014年3月末までに大学・大学院・建築系教育機関を卒業、あるいは修了する際に制作された卒業・修了制作作品であること

---

<sup>1</sup> 我が国の優れた建築物に関する図面や写真などの資料や建築家自身による解説などをデジタル化して収蔵し、インターネットを通じて積極的に公開することで、未来へ継承することを目的として設立されたコンソーシアム。

- インターネット上に公開され Web ブラウザで閲覧可能な Web サイトであること
- 1 人または 1 グループ 1 点とする（グループの場合、メンバーもしくは代表者が同じであれば 1 点のみとし、応募後の名前の変更は認められない）

### 参加資格

参加者は以下の要件を満たしていることとします

- 2014 年 3 月末までに大学・大学院・建築系教育機関を卒業、あるいは修了していること（応募時点での学生、一般の別は問わない）
- 個人・グループの別は問わないが（グループの場合は代表者を明記すること）応募者（グループの場合は代表者）は DAAS メンバーであること（DAAS メンバーへの登録（無料）は随時可能）

### 応募方法

本大賞に関わる応募・審査・通知は全て WWW (World Wide Web) 上で行います。応募は DAAS Web サイト(<https://www.daas.jp/>)に掲載される「DAAS デジタル卒業設計大賞 応募フォーム」より必要事項を登録します。

応募受付期間は、**2014 年 12 月 19 日(金)から 2015 年 2 月 13 日(金)まで**とします。

応募者は作品をインターネット上で閲覧可能にし、作品のタイトルなどの情報と共にその URL（アドレス）を応募フォームにご記入下さい。なお、登録後、全ての作品は DAAS Web サイト上に制作者名・作品名・トップページのサムネイル画像などから登録した URL へのリンクを行い一覧・公開されます。

審査は一般的な Web ブラウザを用いて一律に行われます（Microsoft 社 Internet Explorer および Mozilla プロジェクト Firefox など）ので、別途プラグインなどが必要な場合は、閲覧時にダウンロードを促す記述等、必要な対策を講じてください。なお、表示するパソコン画面の解像度は XGA(1024x768)以上を前提としてください。

### 審査方法および結果通知

審査は二段階に分けて行われます。応募者作品の中から数点を入選作品として選抜し、結果を応募者に電子メールにて告知すると共に DAAS Web サイト上で

公開します。その後、選考委員を交えた入選者の懇親会<sup>2</sup>を開催し、その場で講評と表彰が行われます。(2015年3月初旬を予定)

表彰は、本大賞の趣旨に従い「卒業設計で制作した建築に関する評価」「Webサイト上で利用可能なデジタル化による様々な表現手法に関する評価」の二つの観点より美術的表現力、創造力を審査して行われます。総合的に最も優れた作品には選考委員より「デジタル卒業設計大賞 芦原賞」が授与されます。

入選した作品は DAAS Web サイトへ収録され公開されます。また、懇親会の模様はビデオ映像として公開する予定です。

なお、第1回の2007年度の受賞作品と講評映像については、DAAS Web サイトにて公開しています。ぜひ参考にしてください。

### **DAAS: イベント報告 デジタル卒業設計大賞 2007**

受賞作品一覧 <https://www.daas.jp/video/dgtaisho2007.html>

※閲覧には無料の会員登録が必要です。

#### **選考委員**

芦原太郎 (建築家・DAAS 理事長・公益社団法人日本建築家協会会長)

アドバイザー

槇 文彦 (建築家・DAAS 会長)

#### **応募作品の発表と著作権について**

審査および審査結果の発表などのために、応募作品を DAAS Web サイトに掲載、公開する権利、あるいは複製、印刷、展示、出版する権利については DAAS コンソーシアムが保有し、応募者は無償でこれを承諾するものとします。作品の著作権は応募者に帰属します。結果発表後、DAAS Web サイトにて応募作品(一部あるいは全部)をアーカイブとして収録・保管し、公開することも予定しています。これらに際しては、応募者の氏名・所属を公開させていただきます。

#### **注意事項**

1. 応募作品に収録されているいかなる内容も、他人の権利を侵害するようなものであってはいけません(著作権、商標権、肖像権などの諸権利等)。

---

<sup>2</sup>入選者には懇親会参加費用として日本国内の往復交通費(実費)が支給されます

審査発表後にこれらの侵害やその疑義が発覚した場合の全責任は、応募者が負うこととします。これらの侵害の恐れがある場合は、主催者の判断によって応募を拒否したり入選を取り消したりする場合があります。

2. 応募作品はインターネット上で公開されますのでご留意の上ご応募ください。また DAAS Web サイトへ収録する際に変更をお願いする場合があります。
3. 応募に関する質問は DAAS 事務局までお問い合わせ下さい。お問い合わせのあった内容につきましては DAAS Web サイトで回答も併せて掲示する場合があります。
4. ご自身の Web サイトへのアップロード方法などについて事務局からご案内することはできません。
5. 記述が不十分などの理由により、応募者の意図したとおりに表現できない場合は審査時に減点の対象、または審査対象外となるおそれがあります。
6. 自分の意図したように作品が閲覧できるかどうか、様々な環境で確認して作品を構築することを、強く推奨します。なお事務局でどのように閲覧できているかのお問い合わせには一切お答えできません。
7. DAAS Web サイトで公開された作品の内容、作品に起因するトラブル等に関しまして、DAAS および事務局は一切責任を負いません。

#### 個人情報の取り扱いについて

応募者からメンバー登録以外に取得した個人情報については、DAAS 事務局からの事務連絡に使わせていただきます。また、本大賞の審査から結果発表の過程で、ご登録いただいた氏名・所属先や年齢などを選考委員に開示させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。